

全国大学書道学会

会報

22

令和元年(2019)  
6月1日発行  
全国大学書道学会

全国大学書道学会を顧みて

副会長 佐賀大学名誉教授 竹之内裕章

全国大学書道学会は今年で六十一回を迎えるとのこと。小生が初めて学会に参加したのは静岡大会であったと記憶している。かれこれ四十年近く前のことである。当時、静岡大学には赴任したばかりの現会長の平形精一先生がおられた。見事な運営をなさったことをよく覚えていて。爾来、今日まで学会は発展、変遷を遂げてきた。思いつくままにターニングポイントと言えるものを二つほど上げてみることにする。

(一) 全国大学書道学会から分離、独立しての全国大学書写書道教育学会の立ち上げ

昭和六十年(一九八五年)以前の書道学会では、書道史、書論等の書道そのものの内容学の研究と、書道をどう教え、どのような成果があったのか、という教科教育的側面の研究とが混在していた。そのためとかく研究が拡散して深まらない傾向があった。そこでそうした現状を打開するため、書写書道教育学会を設立して書道学会と分離・独立することになった。そのことによってそれぞれの学会の研究目標が明確になり、両学会ともより一層の研究の深化が図られることになった。

(二) 研究紀要の学術論文としての地位確立

それまでの書道学会の紀要は、投稿すればよほどのことがないかぎり掲載されるといった甘い体質であった。優れた論文もあったがなかにはおおよそ論文の体を成していないものも載せられることもあった。平成十四年度の研究紀要から、より厳しい査読制度を取り入れたことで、学術論文としての地位が確立されることになった。

以上紙面の関係で二つしか取り上げられなかったが、学会は時代の要請に応じて様々の改革を断行してきた。今後のさらなる発展を祈念したい。

特別展「顔真卿」と第六一回鳥取大会に因む万葉歌

副理事長 柿木原 くみ

平成三十一年一月十六日から二月二十四日まで、東京国立博物館で開催された特別展「顔真卿―王羲之を超えた名筆―」をご覧になった方は多いと思います。チラシに、書の普遍的な美しさを法則化した唐時代に焦点をあて、顔真卿の人物や書の本質に迫り、とありましたが、平成の最後を飾り永く心に残る内容の展覧会でした。何年もの間、開催準備に関わられた学芸員の方々に、心より感謝申し上げます。

さて、本年度の大会は、会場校の住川英明先生のご尽力により、九月二八日(土)に鳥取大学地域学部にて開催されます。鳥取県といえば、砂丘や因州和紙などを思い浮かべられるでしょうか。万葉集は「令和」の典拠ということで脚光を浴びていますが、鳥取の旧国名因幡で詠まれた万葉歌を紹介したいと思います。因幡では四首の万葉歌が残されており、その四首中の一首が、万葉集最後の大伴家持の歌です。(犬養孝「万葉の旅・下」より引用)

三年春正月一日因幡国の庁にして饗を国郡の司等に賜へる宴の歌  
新しき 年の始の 初春の 今日降る雪の いや重げ吉事

右一首は守大伴宿禰家持作れり。(巻二〇―四五一六)

淳仁天皇の天平宝字三年(七五九)正月一日、饗を国や郡の役らに賜わった新年賀会のおりの、因幡国守大伴家持の歌である。万葉集の最後の歌でもあれば、年代のはっきりしたいちばん新しい歌でもあり、また、家持がこの世にのこした最後の歌でもある。

本学会では、大会に合わせて会員書作展を開催しております。鳥取大会におきましても二七日から二九日まで、鳥取大学広報センター・スペースFにて開催されます。記念すべき令和元年第六一回鳥取大会会員書作展へ、多くの会員諸氏の出品を希望します。

## 全国大学書道学会 令和元年度第61回(鳥取)大会 第1次案内

下記の要領で、全国大学書道学会 令和元年度第61回(鳥取)大会を開催します。ふるってご参加、研究発表のご応募、会員書作展へのご出品をいただきたくご案内申し上げます。

- 1) 主 催 全国大学書道学会  
2) 開催大学 鳥取大学  
3) 開催日 令和元(2019)年9月28日(土)  
4) 大会会場 鳥取大学地域学部・広報センター(〒680-8551 鳥取市湖山町南4丁目101)  
5) 参加費 3,000円 \*準会員(大学院生)は2,000円(予定)  
6) 日 程 (予定 \*発表件数により変動する場合があります。)  
9:00 受付 (地域学部5160講義室前)  
9:30~10:30 開会式・総会 (5160講義室)  
10:30~12:00 研究発表(1) (3440 / 3430 講義室)  
12:10~ 昼 食 (5160講義室 / 3420 講義室)  
13:00~14:35 研究発表(2) (3440 / 3430 講義室)  
14:50~16:00 大会記念講演 (5160 講義室)  
16:10 閉 会

### 7) 研究発表の募集

大会における研究発表を希望する会員(準会員を含む)は、下記の要領を確認の上、発表要旨を期日までに事務局宛に郵送またはE-mail添付ファイルにてお送りください。内容は未発表のものに限ります。応募者には、後日、発表の可否を連絡いたします。なお、共同研究の場合、発表者以外の方が会員でない場合でも発表は可能です。なお、研究発表は、発表用レジュメまたはパワーポイント等を利用して行っていただきます。**発表用レジュメ(100部)は、9月20日(金)必着**で開催大学担当者宛に送付願います。発表後、学会誌へ投稿される場合には、連絡先を明記した別紙とともに、**完成原稿(3部)を11月10日(日)**までに編集局長宛に送付願います。

#### ① 発表要旨

- ・要旨には、研究の意義・ねらい、方法、結論等を簡潔に記してください。
- ・体裁は、Word文書A4標準設定、縦置き縦書き、上下2段組。1段は、縦33字、横23行、10.5ポイントで設定。
- ・要旨は上段に記載し、最初の4行に、タイトル、所属機関名及び役職・発表者氏名(共同研究の場合は全員)を記し、本文は500字以上627字(19行)以内、全23行以内としてください。
- ・下段には、発表者氏名、郵便番号、住所、電話(FAX)番号、E-mailアドレスを付記してください。会場施設の都合により、発表の際に使用するノートパソコンは各自ご用意ください。

#### ② 申込締切 **7月10日(水)必着**

- ③ 送付先 〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船6-1-3 鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科  
電話:0467-33-8211 E-mail:sgym-hyt@kamakura-u.ac.jp  
全国大学書道学会事務局 杉山 勇人 宛

### 8) 学会誌への投稿

- ・研究発表後に、学会誌へ投稿される場合には、連絡先を明記した別紙とともに、**完成原稿(3部)を11月10日(日)**までに編集局長宛に送付願います。
- ・大会における研究発表を経ずに、学会誌に研究論文を投稿される際は、上記①にならった**論文要旨を9月10日(火)**までに事務局長宛に送付・お申込みください。學術委員会より、投稿の可否を連絡いたします。その上で、学会誌または学会ホームページ掲載の執筆要項を確認の上、**完成原稿(3部)を11月10日(日)**までに編集局長宛に送付願います。
- \*本年度大会において研究発表をされた方が、本年度発行の学会誌に投稿される場合は、再度の論文要旨の送付・投稿申し込みは必要ありません。なお、次年度以降に発行される学会誌に投稿される場合は、所定の期日までに、あらためて論文要旨を送付し、投稿の申し込みをおこなってください。

### 9) 会員書作展

会員作品展を以下のように開催いたします。ふるってご出品ください。出品する会員・準会員は、下記の要領によってお申し込みください。詳細は、同封別紙の出品要項をご覧ください。

- (1) 会 期 9 月 27 日 (金) ～ 9 月 29 日 (日) 10:00 ～ 18:00
- (2) 会 場 鳥取大学広報センター スペース F
- (3) 協 賛 費 7,000 円 (作品表装等の費用として)
- (4) 作品規格 同封別紙「全国大学書道学会会員書作展出品要項」でご確認ください。
- (5) 内 容 自由
- (6) 送付期日 **8 月 16 日 (金) 必着** ※協賛費を払込の上、作品、出品票を同封のこと
- (7) 送 付 先 宝林堂 (〒680-0033 鳥取市二階町 2 丁目 117 電話: 0857-22-5006)

\* なお、**協賛費は郵便振替口座払い込みとなります。今回同封の払込取扱票 (赤色) を使い、年会費と併せて払い込んでください。**

\* 出品作品は開催大学にご寄贈いただくこととなりますのであらかじめご了承ください。

10) 大会記念講演 講師: 鳥取県立博物館副館長 尾崎信一郎先生 演題: 書と抽象絵画 (仮)

### 11) 三学会合同懇親会

日 時 9 月 28 日 (土) \* 予定  
会場・時間等、詳細は 2 次要項でお知らせいたします。

12) 理事会 常任理事、理事 (地区担当、各局担当) はご出席ください。

日 時 9 月 27 日 (金) 18:30 ～ 20:30 \* 予定 (詳細は 2 次要項でお知らせいたします。)

### 13) 大会会場への交通・宿泊・昼食について

交 通: 鳥取駅からのアクセス

JR 利用.....鳥取駅から山陰本線 鳥取大学前駅下車 徒歩 3 分

バス利用 (日の丸バス).....鳥取駅バスターミナル (5) 番のりばで乗車 鳥大線「大学前」下車すぐ  
湖岸線、鹿野線...「鳥商前」下車 徒歩 5 分

タクシー利用.....鳥取駅から約 15 分 鳥取空港から約 5 分

宿 泊: 各自ご手配願います。大学の周囲にはホテル等はありません。鳥取駅周辺には温泉旅館やビジネスホテルがあります。

昼 食: 9 月 27 日 (金)・28 日 (土) のみ、大学内の食堂・ショップ等が開いています。また、大学周辺にコンビニがあります。

### 【お問合せ】

- ・研究発表、学会に関するお問合せ  
全国大学書道学会事務局 (杉山勇人 / 鎌倉女子大学 / [sgym-hyt@kamakura-u.ac.jp](mailto:sgym-hyt@kamakura-u.ac.jp) / 0467-33-8211)
- ・大会に関するお問合せ  
開催大学担当 (住川英明 / 鳥取大学地域学部 / [sumikawa@tottori-u.ac.jp](mailto:sumikawa@tottori-u.ac.jp) / 0857-31-5082)

本学会と併せて、下記の学会等が開催されます。(参加費はそれぞれに必要です)

- \* 9 月 27 日 (金) 13:00 ～ 日本教育大学協会 (教大協) 書道教育部門会  
14:00 ～ 日本教育大学協会 (教大協) 書道教育部門会  
17:00 ～ 全国大学書写書道教育学会理事会  
18:30 ～ 全国大学書道学会理事会
- \* 9 月 28 日 (土) 9:00 ～ 全国大学書道学会  
(未定) ～ 三学会合同懇親会
- \* 9 月 29 日 (日) 9:00 ～ 全国大学書写書道教育学会
- \* 9 月 27 日 (金) ～ 9 月 29 日 (日) 9:00 ～ 全国大学書道学会会員書作展

## 全国大学書道学会新入会員（準会員）用会員票 入会申込書

どちらかに○ [ 会員・準会員 ]

申込年月日

年

月

日

郵便番号 〒            —	
住 所（自宅）	
帰省先（大学院生のみ記入） 〒            —	
ふりがな 氏 名 <span style="float: right;">雅号</span>	
電話（自宅）                  (                  )	
FAX（自宅）                    (                   )	
e-mail <span style="float: right;">自宅・勤務先</span>	
所属機関	名 称
	会 員：名誉教授 教授 准教授 講師 助教 助手 非常勤講師 教諭 その他（                                                                          ) 準会員：大学院 博士課程 修士課程
所在地（所属機関） 〒            —	
電話（所属機関）                  (                  )	
FAX（所属機関）                    (                   )	
推薦者（会員）氏名	
推薦理由	
本会規約第2条に定めた資格（国公立大学・短期大学・付属学校・専門学校の書道担当教員、及び元会員）に該当する方は、推薦者及び推薦理由の記入は不要です。	

\* ご記入いただいた住所・氏名等の情報は、本学会事務のために利用し、そのほかの目的では利用しません。

**事務局 [会計担当] 群馬大学教育学部 永由徳夫 宛 郵送・FAX 願います。**

送付先 〒 371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 群馬大学教育学部  
 書論・書道史研究室 永由徳夫 全国大学書道学会事務局（会計担当）  
 FAX 027-220-7235